

八王子市こども科学館 事業運営計画

八王子から宇宙へ、
科学する心をつなぎ、ひろげる



平成 31 年度（2019 年度）～平成 35 年度（2023 年度）

平成 30 年度（2018 年度）3 月

1. 事業運営計画策定の趣旨

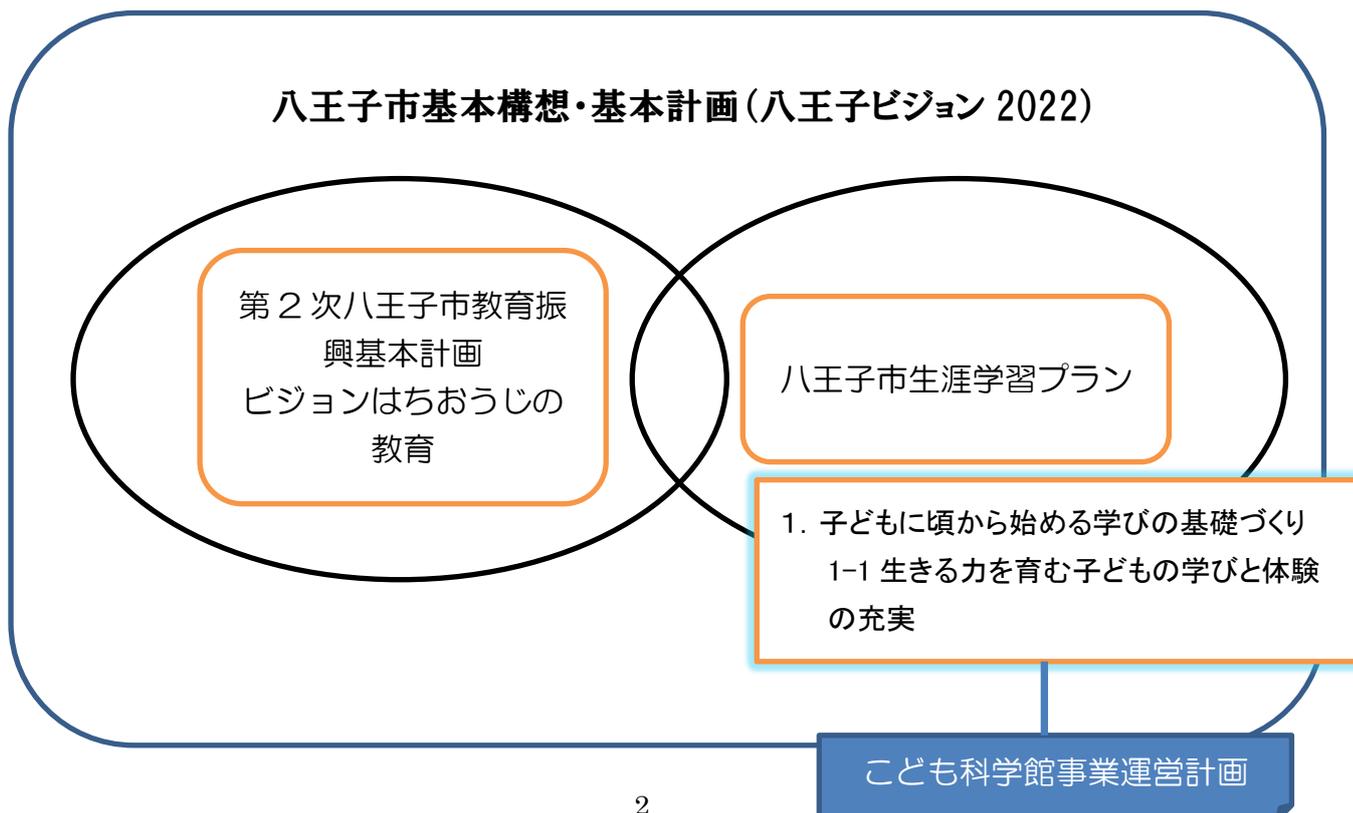
こども科学館は平成元年1月28日に開館して以来、30年が経過しました。以来、多くの子供たちが来館し、「見る、触る、創る」を通して科学的探究心や自発的創造的実践活動を助長し、時代を担う子供たちの科学に関する知識の普及や啓発を図ってきました。

平成29年7月22日には、リニューアルオープンし、施設の老朽化による様々な課題を解消いたしました。その際、展示物も更新基本計画を策定し、「新たな宇宙時代への対応」「地域を学べる展示物の充実」「未就学児も楽しめる場の整備」「実感を伴う体験型展示を重視」の4つを基本コンセプトに、展示内容も一新いたしました。ハードの整備が整った現在、事業運営の基本的な方針の策定が必要となっています。

館の運営については、平成20年度に策定した基本方針、基本計画に沿って進められてきましたが、計画期間の満了に伴い新たな計画の策定が必要となりました。また、リニューアルオープンや人員配置の考え方など考慮すべき新たな要素が生じています。そこで、基本方針、計画を現状に合ったものに改定しますが、既に施設の維持管理について全庁的な計画が策定済みであったり、庁内で十分な議論を経る必要があるような施設の保全や職員の配置、運営形態については今回の計画から除くこととし、より具体的、詳細な内容を掲載した事業運営計画を策定します。

2. 計画の位置づけ

本計画は、八王子市基本構想・基本計画（八王子ビジョン 2022）及び八王子市教育委員会基本目標・基本方針、八王子市教育振興基本計画、八王子市生涯学習プランを上位計画とし、策定します。

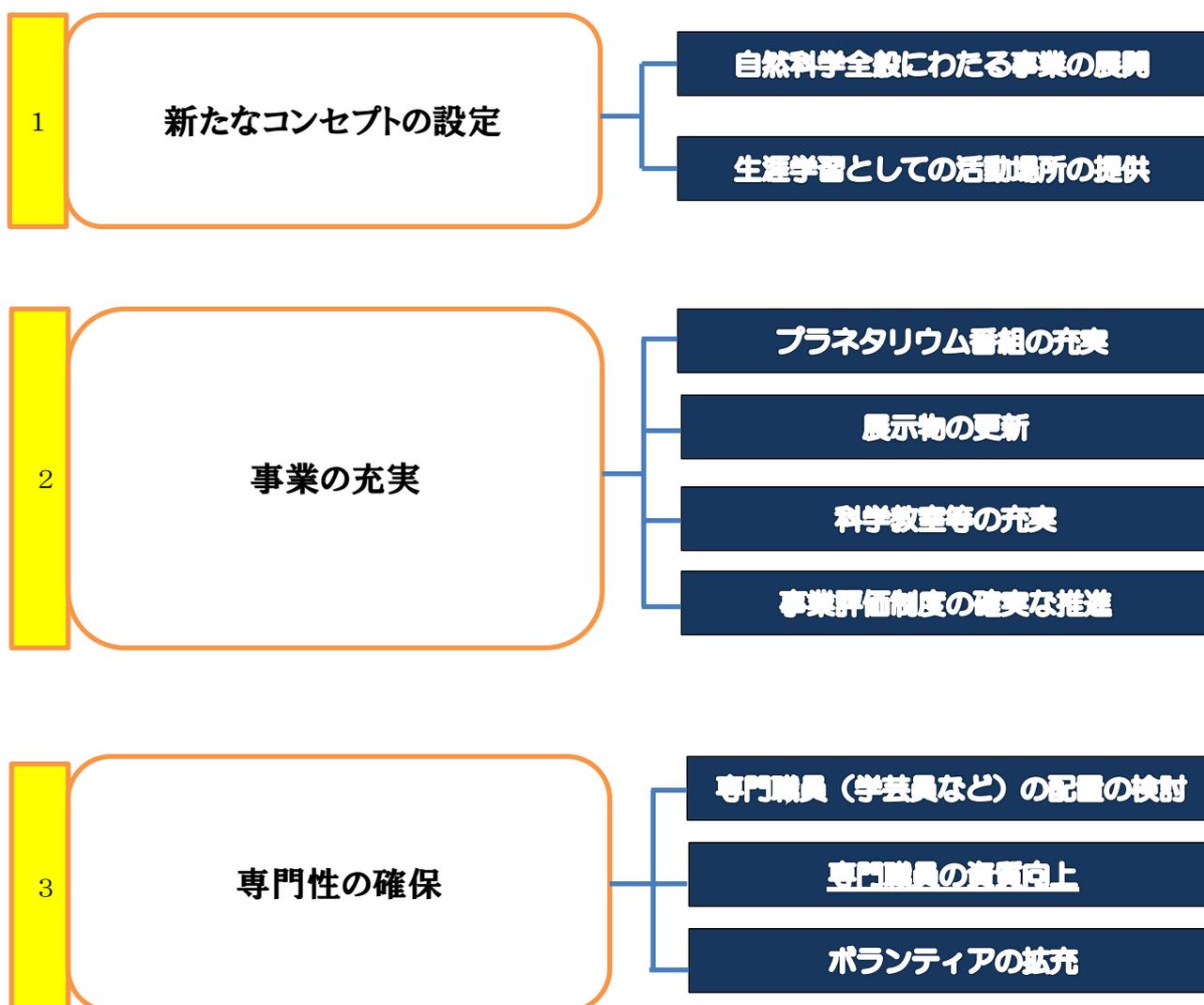


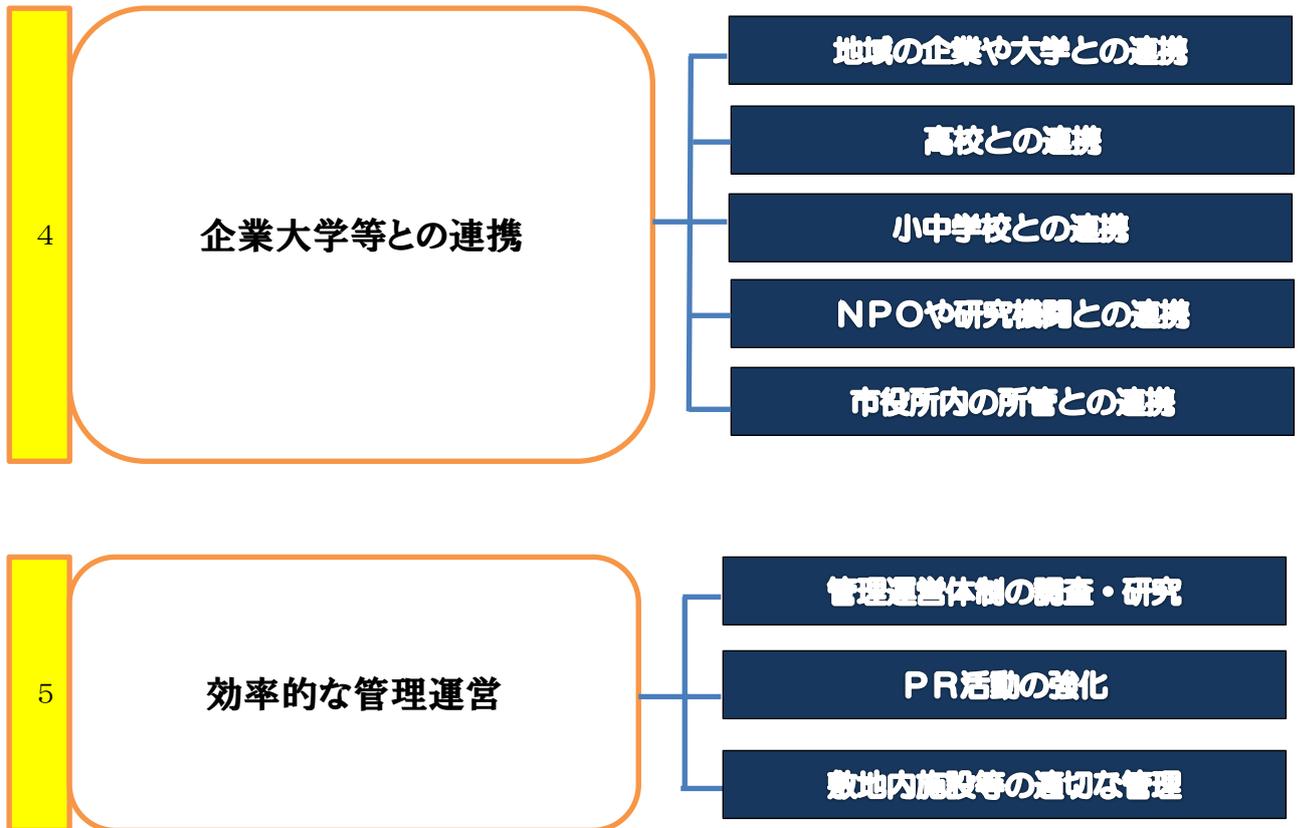
3. 計画の体系図

目指す姿

市民が身近で科学の知識を享受するとともに、科学を通して交流を図る場を提供し、科学の普及及び啓発を図る。

1. 科学知識の習得と探究心を育む。
2. 科学を通して交流を図る場を提供する。
3. 市民、企業、教育機関、NPO等と協働して事業展開を図る。
4. 新たな宇宙時代への対応
5. 地域を学び、地域を知る





4. 計画の期間

本計画は、平成 31 年度（2019 年度）から平成 35 年度（2023 年度）の 5 年間を計画期間とします。なお、社会情勢などの変化により、必要に応じて計画内容の見直しを行います。